

NO	図書分類	タイトル	著者	コメント
1	788	アイルトン・セナ確信犯	レオ・トゥッリーニ 【訳】天野久樹	セナの没後20年となる2014年に本国で発表された作品を邦訳。セナと同じ年の著者との間に育まれた「友情」を縦軸とし、セナにとってキーとなる場所、事象、人物ごとにユニークな切り口でまとめ上げた秀作。
2	253	さよなら、田中さん	鈴木 るりか	田中花実は小学6年生。ビンボーな母子家庭だけれど、底抜けに明るいお母さんと、毎日大笑い、大食らいで過ごしている…。花実とお母さんを中心とした日常の重大事件やささいな出来事を、時に可笑しく、時にはホロッと泣かせる筆致で描ききった連作短編集。
3	007	人口知能と経済の未来	井上 智洋	人工知能(AI)が目覚しい発展を遂げています。 小説を書いたり、囲碁をしたり、日々ニュースを賑わせています。 また、AIを搭載したロボットも活躍しています。pepperは感情を読み取れますし、 ダヴィンチは外科手術をこなしますし、iPhoneに搭載されているSiriは道案内もしてくれます。 このまま技術開発が進んでいくとどうなるのか……？ 2045年に起こると噂される「シンギュラリティ」より前、2030年には 、AIが人間の頭脳に追いついてしまう可能性があるのです。 ホワイトカラー事務職は真っ先に職を奪われます。医者も弁護士も失業の危機に 瀕しています。 最大で人口の9割が失業する可能性もあると筆者は推計しています。 一部の資本家以外の労働者は飢えて死ぬしかないのでしょうか？ ……………
4	913	ふたご	藤崎 彩織	大切な人を大切にすることが、こんなに苦しいなんて…。彼は私の人生の破壊者であり創造者だった。異彩の少年に導かれた少女。その苦悩の先に見つけた確かな光。とあるバンドの結成前夜を描いた、SEKAI NO OWARI Saoriによる青春小説。
5	913	キラキラ共和国	小川 糸	亡くなった夫からの詫び状、憧れの文豪からの葉書き、大切な人への最後の手紙…。伝えたい思い、聞きたかった言葉。店主・鳩子の「ツバキ文具店」は、今日も大繁盛。バーバラ夫人も、QPちゃんも、守景さんも、みんな元気。『ツバキ文具店』続編。
6	216	かるい生活	群 ようこ	漢方で体をかろくし、よけいな物やしがらみも捨てる。いらなくなった着物や本などを手放し、人間関係を整理。心身共に健康的になっていく日々を綴る爽快エッセイ。

7	913	花になるらん	玉岡 かおる	京都の呉服商・高倉屋の娘みやびは、智恵も回るし手も早い。ご寮人さんとなってからは、奥に控えて習い事に興じるよりも店に出たがる働き者で、美しいもの、新しいものが大好き。女だてらに世界を視野に、職人の技巧を駆使した織物を万博に出品しては入賞を果たし、日本が優れた芸術の国であることを世界に知らしめた。皇室御用達百貨店となった高倉屋の繁栄の礎を築いた女性の軌跡を描く大河小説。
8				
9				
10				